

施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
都市整備部	前田 芳久	63-2151 (維持管理室)

施策体系	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	1	魅力的な都市環境づくり
	施策	4	水と緑のまちづくり

1. 施策の基本方針 Plan

- ・市民ぐるみの緑化推進や親水空間の活用などに取り組みます。

2. 目標

重点目標

Plan

- ・平成22年度から4ヵ年をかけて、都市公園施設(71箇所)の老朽化した遊具を更新し、市民が緑と触れ合い憩いの場として利用できるよう安全な都市公園の形成に努めます。
- ・各地区の公園や緑地の適切な維持管理を行い、快適な緑の空間を大切に守り育てます。
- ・比奈知ダム周辺の下流親水公園等の清掃、除草、剪定、防除を行い、市民が身近に水にふれ、憩うことのできる親水空間の創出に努めます。

目標達成に向けた課題 Plan

- ・老朽化が進む公園遊具の更新については、限られた予算の中でより効果的に整備を進めていく必要があります。
- ・住宅地の緑地については、獣害等の原因にもなっていることから、適切な手入れが求められています。
- ・住宅地の緑地には、未だ開発事業者の管理となっている箇所が多いことから、移管手続を推進する必要があります。
- ・公園や緑地の適切な管理には相当の予算が必要であることから、国や県の補助メニューの研究・活用など、新たな財源確保に取り組む必要があります。

<行政評価委員会からの意見>

- ・施策としての課題整理が必要である。
- ・緑の空間整備、管理に関する方針を明らかにし、施策展開を図る必要がある。

施策指標(目標)及び達成状況 Plan Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
水辺や緑とのふれあいに満足している市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	74.0	77.0	0%
	成果	70.8	72.0	73.6	66.9	70.4		
市内の公園のうち、地域づくり組織が維持管理をしている割合 (%)	目標	-	-	-	-	82.0	85.0	61%
	成果	79.9	87.8	87.9	84.8	83.0		
観光入込客数(赤目滝) (人)	目標	-	-	-	-	260,000	265,000	0%
	成果	193,000	177,000	177,000	145,613	174,752		
地域づくり組織等による地域緑化活動の件数【延べ値】 (件)	目標	-	-	-	-	21	37	61%
	成果	4	9	16	20	24		

3. 取組内容

課題解決への取組内容 Do

- ・市内165公園の中で遊具が設置され更新の必要がある71公園内の遊具について、更新が必要な遊具を選定し順次取り替えました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>

- ・H22からの国の補助事業(公園遊具)に加え、H26からの県交付金事業(森と緑の県民税)の活用による公園樹木や緑地整備について検討します。
- ・緑の空間整備、管理に関する方針については、地域毎に異なる条件を踏まえながら今後地域組織と協議を進めます。

地域等との連携、協働に向けた取組 Do

- ・県河川を始め、市道の草刈、街路樹剪定、公園、緑地等の草刈、剪定作業等の地域への委託を積極的に進めています。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 3 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)			担当室による評価			部局による評価	
			2011 (H23)	2012 (H24)	事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度	
4030	都市公園安全・安心対策 緊急総合支援事業	維持管理室	30,984	35,112	B	検討している、今後可能性がある	H25完了予定	B	B	
5030	河川ダム対策費	都市整備政策室	2,770	252	-	該当しない	継続(現行)	-	B	
5034	公園管理費	維持管理室	61,858	62,607	B	実践している	継続(現行)	B	B	
合計(単位：千円)			95,612	97,971						
小計(うち、一般会計分)			95,612	97,971						
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0						

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> これまで都市公園の遊具の更新が滞りがちでしたが、緊急支援事業の活用により計画的に更新を進めることができました。 公園施設に対する改善要望が多い中で、今後も効果的、効率的な整備を進め、市民が緑と触れ合い憩いの場として利用できる公園づくりに向け取り組む必要があります。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> 地域のまちづくり組織と連携し、地域資源である水空間や田園、里山空間、緑地などの保全、活用に努めます。 市民ぐるみの緑化推進や身近な公園への愛着を醸成するため、今後も地域の市民団体による街区公園等の管理委託を進めます。

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他(意見)